

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 木曾川商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考				
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価							
巡回・窓口相談指導事業	一般的に経営基盤の弱い小規模零細企業を中心に商工会職員が事業所へ訪問し、金融相談・税務相談・労務相談等、経営全般について様々な相談指導を行うことにより経営改善を図り、企業の安定強化に努めるとともに、創業予定者を始めとした経営全般に係る相談を窓口対応も行うことで経営の向上に結び付ける。	巡回指導 実企業数 194件 延企業数 679件 窓口相談指導 実企業数 145件 延企業数 396件 創業指導 実企業数 0件 延企業数 0件 非会員巡回指導 実企業数 12件 延企業数 17件 非会員窓口相談指導 実企業数 12件 延企業数 21件 課題解決件数 解決件数 22件 経営革新承認件数 承認件数 0件	小規模事業者	指標 巡回窓口指導件数 (達成度 134.4%)			指標 課題解決提案件数 (達成度 110.0%)			企業経営について様々な悩みを抱えながら相談する機会の少ない小規模事業者に対して、身近なパートナー機関として、巡回・窓口指導を通じて、専門家派遣、ミラサボ等各種施策の普及を促し、事業者に寄り添い伴走型支援を実施し、経営の安定化を図ることが出来た。		総合評価 A	事業実施側の評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	小規模事業者に対し、巡回・窓口指導を全職員体制で重点的に行い、問題、課題把握をし、解決策の提案・支援を行う。
				目標達成度	必要性	実施方法	両方現行どおり												
記帳継続指導	商工会の職員が個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結び付ける。	指導対象実企業数 82件 指導日数 751日 指導回数 1,383回	小規模事業者	指標 指導対象実企業数 (達成度 109.3%)			指標 (達成度 %)			記帳機械化を利用することによって、適正な帳簿の記入の仕方や経理を行うことによって、自社の経営状況が貸借対照表、損益計算書等で把握出来るようになり、適正な税務申告が出来た。		総合評価 A	事業実施側の評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	記帳機械化制度の普及を進め、記帳機械化の件数の増加に努める。
				目標達成度	必要性	実施方法	現行どおり												
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・情報化等の知識習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	集団講習会 補助金・キャッシュレスセミナー（西尾張支部商工会・尾西信用金庫） 2回 12名 一宮商工会議所共催セミナー 3回 0名 消費税軽減対策セミナー 1回 10名 経済講演会（西尾張支部） 1回 10名 経営革新セミナー 1回 13名  個別講習会 税務 16回 90名 金融 2回 5名 経営一般 2回 2名 労働 1回 0名	小規模事業者	指標 集団（参加延人数） (達成度 75.0%)			指標 個別（参加延人数） (達成度 64.7%)			商工会議所、金融機関、行政機関と連携をし、時代のニーズにあったテーマで講習会を開催し、小規模事業者の資質向上に繋がった。		総合評価 B	事業実施側の評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	小規模事業者のニーズにあったテーマで講習会を開催する。
				目標達成度	必要性	実施方法	現行どおり												
情報化推進事業	インターネットを活用し施策情報やリアルタイムな経営情報を公開する。小規模事業者等の経営力向上やビジネスチャンス拡大に繋がる情報を収集し、広報誌に掲載をし企業等の発展に寄与することを目的とする。	ホームページ 情報更新件数 46回 フェイスブック 情報更新件数 25回  広報発行部数 3回 2,100部	小規模事業者・一般住民	指標 ホームページ・SNS更新回数 (達成度 295.8%)			指標 広報誌発行部数 (達成度 100.0%)			商工会のホームページ、フェイスブック等の情報を更新し、会員事業所の紹介ページの作成、小規模事業者対策の施策等の情報がPR出来る。商工会活動を周知するために、商工会報を発行し、会員事業所にPR出来た。		総合評価 A	事業実施側の評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	ホームページ、SNSを有効に活用し、施策、情報をリアルタイムに周知をする。
				目標達成度	必要性	実施方法	両方現行どおり												
木曾川町一豊まつり	当地ご生誕の山内一豊公と、その妻千代様を顕彰し「家庭」「家族」「人との交わり」を再認識することより一宮市木曾川町の地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	第36回木曾川町一豊まつり 9月15日（日） 来場者数 19,000人	小規模事業者・一般住民	指標 来場者数（パレードご観覧者等含む） (達成度 190.0%)			指標 (達成度 %)			戦国時代パレードでは松江の堀尾吉晴隊武者行列の参加、JR東海さわやかウォーキングコース、各種イベントをイオンモール木曾川店、アビタ木曾川店と開催により、来場者楽しんでいただけた。木曾川町内以外のお客様に本まつりをPRすることが出来、木曾川町の活性化に繋がった。		総合評価 A	事業実施側の評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	行政、ボランティア、参加者、地域の総合スーパーと一豊まつりを連携し、地域活性化を図る。
				目標達成度	必要性	実施方法	現行どおり												
木曾川町商工まつり	実行委員会構成団体が中心的存在となり地場産業である織維産業や地域特産品を会場において展示・即売・披露を行うことで木曾川町の商工業を広く町内外に宣伝・紹介をし地域産業の振興と発展に貢献することを目的とする。	第43回木曾川町商工まつり 11月10日（日） 来場者数 5,000人	小規模事業者・一般住民	指標 来場者数 (達成度 166.7%)			指標 (達成度 %)			飲食、物販、体験コーナー、花の苗配布、イベント、各種相談会を実施し、地域住民との交流が出来、商工会活動のPRに繋がった。		総合評価 A	事業実施側の評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	会員及び組合、行政機関と連携をし、地域活性化を図る。
				目標達成度	必要性	実施方法	現行どおり												

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付けています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 木曾川商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価		
青年部	青年部員間の交流や自己研鑽で経営改善を図るとともに、そのフットワークの軽さとバイタリティ溢れる行動力で地域と関わり、地域に根ざした事業を通じて地域社会の発展に寄与することを目的とする。	青年部通常総会 5人 鉄道模型運転会 1人 常任委員会 1回 5人 木曾川町一豊まつり 3人 木曾川町商工まつり 3人 商工会あいち物産スペシャリティ in 航空祭 3人	小規模事業者	指標 事業参加延人数 (達成度 133.3 %)	指標 (達成度 %)	一豊まつり、商工まつり、商工会あいち物産スペシャリティ in 航空祭に参加し、青年部員で開発したカップスリーブのPRをすることが出来た。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	事業者への調査結果 A	満足度 A	補足	目標 下げる	一豊まつり、商工まつりへの参加の呼びかけ、他商工会との交流会等を実施し青年部員の新規確保を目指す。
女性部	商工業に携わる女性として経営知識と教養を深め商工会の事業を積極的に推進し、地域商工業の総合的な改善発達を図る。また地域社会の福祉の増進に寄与する。	女性部通常総会 21人 女性部通常委員会 5回 32人 習い事教室 26回 160人 部員研修交流会 2回 25名 一豊まつり 17人 商工まつり 14人	小規模事業者	指標 事業回数 (達成度 112.5 %)	指標 事業参加延人数 (達成度 112.1 %)	習い事教室では、部員以外にも参加対象にすることによって新たな出会いも出来、参加人数の増加に繋がった。また、女性部活動を通して女性部員間の交流がよりいっそう深まった。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	事業者への調査結果 A	満足度 A	補足	目標 両方現状維持	女性部員の減少により参加人数が減ってきている。新規部員加入獲得を目標とし、参加人数の増加を図り、交流を深めていく。
一豊&千代笑店街	本地区及び近隣に立地する大型店出店の影響や、好況とは言われてはいるが小規模商店は不況感から脱却したとは言えず一段と疲弊している現状である。この状況下小規模商店等の存続に繋がるような集客向上のための販売促進活動を行う。	令和元年度 一豊&千代笑店街 12月10日(火)～12月31日(火) 参加店 31店	小規模事業者	指標 参加店数 (達成度 77.5 %)	指標 (達成度 %)	笑店街の参加店をまわるスタンプラリーを実施し、新規顧客の獲得、売上向上に繋がった。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 B	事業者への調査結果 A	満足度 A	補足	目標 現状維持	消費税増税後の販促活動に繋がるような販売促進支援を実施し、新規顧客獲得、売上向上に繋げる。
会員交流福利厚生 の集い	小規模企業の経営・雇用の継続的な安定を図るために、会員事業者や従業員の福利厚生事業の実施等、異業種交流の場として提供さらに企業の健全な育成に資することを目的とする。	第8回木曾川商工会地区親善ボウリング大会 7月7日(日) 参加者数 79名 第29回木曾川商工会親睦ゴルフ大会 6月13日(木) 参加者数 21名	小規模事業者	指標 参加者数 (達成度 142.9 %)	指標 (達成度 %)	会員、従業員の福利厚生の一環としてボウリング、ゴルフ大会を開催参加することによって、他の地区や他業種の会員企業の経営者等と交流を深められた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	事業者への調査結果 A	満足度 A	補足	目標 現状維持	会員及び従業員の福利厚生の一環として、ボウリング大会・ゴルフ大会を開催し、会員同士の情報交換、親睦等が深められるようにする。
福利厚生事業 (インフルエンザ 補助)	会員事業所の経営・雇用の安定化を図るために、会員企業、従業員の健康診断事業を実施し、企業の健全な育成に資することを目的とする。	インフルエンザ予防接種助成 10月1日(火)～12月27日(金) 参加人数 76人	小規模事業者	指標 参加人数 (達成度 38.0 %)	指標 (達成度 %)	事業所でのインフルエンザの感染を予防し、健康管理を資することを目的に、予防接種の補助を実施し、職場内での感染、重症化の防止に繋がった。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B	事業者への調査結果 A	満足度 A	補足	目標 現状維持	インフルエンザ予防接種の助成を実施し、感染予防に繋げる。
労働保険	小規模事業所からの委託を受けて事業主・代表者に代わり、労働保険料の申告納付その他の労働保険に関する各種の届出等の事務手続を行うことにより、小規模事業主の事務処理の負担軽減と労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	委託事業所数 59企業	小規模事業者	指標 受託事業所数 (達成度 131.1 %)	指標 (達成度 %)	年度更新事務や日常の諸手続等を代行することによって、事業主の労働保険における事務量の軽減が出来、事業に専念してもらう手助けが出来た。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	事業者への調査結果 A	満足度 A	補足	目標 現状維持	未加入事業場の把握に努め、企業の事務処理軽減になるため、労働保険の制度説明をし、委託事業場の増加を図っていく。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付けています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。